

私たちも参加しています!!



第7回 忘れられない中国滞在エピソード

受付期間 **2024年5/8(水) - 31(金)**

誰かに教えたくくなるような現地でのとっておきのエピソード、学びと感動のストーリー……留学・滞在経験者、旅行者など、実際に中国に行ったことのある日本人であれば、どなたでも応募可能です(現在滞在中の方も含む)。

- 特別テーマ「AI時代の日中交流に関する提言」
- 特別テーマは中国滞在経験の有無に関わらず、全ての日本人が応募できます。
- 最優秀賞・中国大使賞 1名 (賞金 10万円)
- 1等賞4名 2等賞10名 3等賞25名 (副賞はHP参照)
- 入選作品は「受賞作品集」として刊行、受賞者に贈呈
- 入賞者は「表彰式・祝賀会」に招待 (11月中国大使館予定)

- 主催 日本橋報社
- 後援 中華人民共和国駐日本国大使館、読売新聞社 ほか

第6回「香香」と中国と私

滋賀県知事 松山/パシフィック代表 プリマパレリーナ 三日月大造 高畑友香 清水哲太郎 森下洋子 など45人共著

第5回 驚きの連続だった中国滞在

第2位 (2021.11) 第4回 中国生活を支えた仲間

第2位 (2021.3.26) 第3回 中国産の現場を訪ねて

第2位 (2020.5.23) 第2回 中国で叶えた幸せ

第8位 (2021.8.16) 第1回 心と心つないだ餃子

第7位 (2017.12.27) 忘れられない中国留学エピソード

順位はAmazonベストセラー (中国の地理・地域研究)

詳細はHPをご参照ください。 <http://duan.jp/cn/>



一編の作文で人生が変わる!

第20回 中国人の日本語作文コンクール

受付期間 **2024年5/8(水) - 31(金)**

- 最優秀賞 (日本大使賞) 受賞者は日本に一週間ご招待
- 受賞作品は書籍として日本で公式に刊行
- 三等賞以上の受賞者には、月額10万円の奨学金 (返済義務なし) 応募資格を授与
- 園丁賞・優秀指導教師賞授与

- 主催 日本橋報社・日中交流研究所
- 協賛 (株)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス (公財)東芝国際交流財団
- メディアパートナー 朝日新聞
- 奨学金支援 (公財)安田奨学財団
- 後援 在中国日本国大使館 ほか
- 協力 致遠教育塾



<http://duan.jp/jp/index.htm>

- 日中友好への提言2005
- 壁を取り除きたい
- 国という枠を越えて
- 私の知っている日本人
- 中国への日本人の貢献
- メイドインジャパンと中国人の生活
- 蘇る日本! 今こそ示す日本の底力
- 中国人がいつも大声で喋るのはなんでなのか?
- 中国人の心を動かした「日本力」
- 「御宅(オタク)」と呼ばれても
- なんでそうなるの?
- 訪日中国人「爆買い」以外にできること
- 日本人に伝えたい中国の新しい魅力
- 中国の若者が見つけた日本の新しい魅力
- 東京2020大会に、かなえたい私の夢!
- コロナと闘った中国人たち
- コロナに負けない交流術
- 日中「次の50年」

第19回受賞作品集 2000円+税 囲碁の智慧を日中交流に生かそう 中国の若者たちが日本語で描いた未来ビジョン

新年にあたって—2024年のご挨拶

日中平和友好条約締結45周年の2023年は、日中相互理解の促進のため頑張ってまいりました。在外公館長表彰も受け、大きな励みになりました。厚く御礼申し上げます。

第19回「中国人の日本語作文コンクール」、第6回「忘れられない中国滞在エピソード」コンクールが成功裏に開催され、両コンクールとも4年ぶりに対面式の表彰式を開催できました。第6回「日中ユースフォーラム」を開催し、日中両国の若者たちが「次の45年」について語り合いました。

出版事業では、日中両国にポジティブなエネルギーを注ぎ込むような数々の良書を世に出すことができ、充実した一年となりました。

日中翻訳学院は去年15周年を迎え、6冊目の「日中中日翻訳必携」シリーズを刊行できました。

2024年は「中国人の日本語作文コンクール」が20回目の節目を迎え、第7回「忘れられない中国滞在エピソード」コンクールも開催いたします。引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

日本橋報社・日中交流研究所・**段躍中** 社員一同 日中翻訳学院

賞賞新聞 オンライン 2023年11月10日

日中交流に貢献、出版社「日本橋報社」に在外公館長表彰 「日中両国の助け合いのドラマ体现」

【北京=吉永亜希子】北京の在中国日本大使館で10日、日中両国の交流に長年貢献した出版社「日本橋報社」(東京都豊島区)の在外公館長表彰式が行われた。



同社は中国湖南省出身の段躍中さん(65)が代表で、社長は妻の景子さん(60)。2005年から中国人の日本語学習者を対象に作文コンクールを続け、中国の若者が日本への理解を深める機会を提供してきた。

重秀夫・駐中国大使は表彰式で「段夫妻は日中両国の助け合いのドラマを体现されており、敬意を表したい」と述べ、景子さんは「友好という目標に向かって一層まい進したい」と意気込みを語った。

第19回「中国人の日本語作文コンクール」

今年日中平和友好条約締結45周年「コロナ」を経て、日中両国の交流に貢献した出版社「日本橋報社」(東京都豊島区)の在外公館長表彰式が行われた。

重秀夫・駐中国大使は表彰式で「段夫妻は日中両国の助け合いのドラマを体现されており、敬意を表したい」と述べ、景子さんは「友好という目標に向かって一層まい進したい」と意気込みを語った。

対面交流こそ「神の一手」

対面交流こそ「神の一手」

対面交流こそ「神の一手」

若者にエネルギーと自信を

主催の日本橋報社・段躍中代表

若者にエネルギーと自信を

日本語学ぶのは「運命だ!」■力の貸し合い 箸のよう

日本語学ぶのは「運命だ!」■力の貸し合い 箸のよう

朝日新聞 2023年11月24日

11月10日付の朝日新聞デジタル版 および翌日の朝刊でも表彰式を取り上げていただきました。

「一带一路」共同建設10周年 現地レポートから見る実情と全体像

人民日報国際部 編著
日中交流研究所
ISBN 978-4-86185-343-2 2800円＋税

「一带一路」共同建設提唱から10年、中国と世界はいかなる発展のチャンスを得てきたのか。現地レポートから実情と全体像を見渡す。

第19回「中国人の日本語作文コンクール」受賞作品集

囲碁の智慧を日中交流に生かそう
中国の若者たちが日本語で描いた未来ビジョン

段躍中 編
ISBN 978-4-86185-341-8 2000円＋税

日中平和友好条約締結45周年記念出版。日本語を学ぶ中国人学生が日本語で綴った「生の声」が満載！ コンクール受賞作61本収録。

もう中国とは「共助」でないといけない！
一識者8人の実践と知恵

土屋雄二郎 著
ISBN 978-4-86185-336-4 1800円＋税

高橋 恵 河合弘之 張 麗玲 瀬野清水 佐藤志乃 朱 金諾 志賀建華 田邊敏憲 日中を知悉する8人の識者の実践と知恵。

日中国交正常化の舞台裏
一友好を紡いだ人々

瞰杉 胡一平 総編集
日中翻訳学院 本書翻訳チーム 訳出版協力
(公財)笹川平和財団 鈍角綱
ISBN 978-4-86185-335-7 3600円＋税

中華人民共和国建国から日中国交正常化、そして現代に至るまで、日中間の民間交流を支え続けてきた「草の根外交」を振り返る一冊。

第6回「忘れられない中国滞在エピソード」受賞作品集

「香香」と中国と私

三日月大造・高畑友香・清水哲太郎・森下洋子など45人 著
段躍中 編
ISBN 978-4-86185-340-1 2500円＋税

最優秀賞・中国大使賞「香香（シャンシャン）」と中国と私」ほか、コンクール受賞作品43編収録。日中平和友好条約締結45周年記念出版。

若者が考える「日中の未来」Vol.9

嫌中感情に打ち勝つ「華流」の可能性
第11回宮本賞 受賞論文集

宮本雄二 監修
日中関係学会 編
ISBN 978-4-86185-333-3 3000円＋税

日中の若者がいま何を考えているか？ 2022年の第11回「宮本賞」（日中学生懸賞論文）の受賞作12本を全文掲載。

日本語連体修飾節を中国語に訳す為の翻訳パターンの作成
被修飾語の意味役割に基づく新提案

谷文詩 著
ISBN 978-4-86185-337-1 4800円＋税

第19回華人学術受賞作品 日本語の連体節を中国語に翻訳するための翻訳パターンを構築した実践的な言語研究成果。

中国の著名なシンクタンクの研究者が語った**これからの中国**

王文 著
日中翻訳学院 本書翻訳チーム 訳
(統括 田中京基)
ISBN 978-4-86185-314-2 6200円＋税

数々のキーワードとともに中国の著名なシンクタンクの首席研究者が特論を展開。発展を遂げてきた中国が考える将来像が伺い知れる力作。

エピソード **中国留学物語**

本書編集委員会 編
中国高等教育出版社、日本僑報社 発行
ISBN 978-4-86185-301-2 1800円＋税

心揺さぶる感動秘話や驚きの実体験など、経験者以外あまり知られていない中国留学の楽しさ、意義深さ、中国の魅力を紹介する作文集。

大森和夫先生 大森弘子先生
中国の日本語教育支援35周年記念出版

私の日本語作文指導法
日本語教師による体験手記

段躍中 編
ISBN 978-4-86185-339-5 2000円＋税

大森和夫・弘子夫妻による中国の日本語教育指導活動35周年を記念し、ご夫妻から学んだ日本語教師たちの学習の成果を紹介する一冊。

愛と心のバレエ
ユーラシアの懸け橋に心をつなぐ芸術の力

和中清 著
SBN 978-4-86185-338-8 2200円＋税

松山バレエ団創始者松山樹子、その子息清水哲太郎、プリマバレリーナ森下洋子らの人生を追い、松山バレエ団の足跡をたどる一冊。

反戦平和・世代友好シリーズ②

2022年の8.15

日中友好8.15の会 編著
SBN 978-4-86185-332-6 15000円＋税

「日中友好8.15の会」(日中友好元軍人の会)が編集・発行した機関誌「8.15」2022年1～12月号(第625～630号)の合本。

日中中日翻訳必携 実戦編V
直訳型、意識型、自然言語型の極意

高橋弥守彦 段景子 編著
ISBN 978-4-86185-315-9 2000円＋税

「日中中日翻訳必携」シリーズ最新刊。言語学の専門家が研究した中文和訳に特化した三種の訳し方が無難なく学べ自然に身につく一冊。

東亜(運命)共同体
西洋文明の停滞 中華文明の平和的再興 日本の「脱欧返亞」

立命館大学教授 徐剛 著
ISBN 978-4-86185-334-0 1900円＋税

工業化に成功した東洋の巨大国中国が、日本に「脱欧返亞」を薦め、東洋文明の再興と人類の民主化を共に推進することを提案。

第1回中友会出版文化賞受賞作

七歳の僕の留学体験記

大橋遼太郎 著
若狭谷理紗 挿画
ISBN 978-4-86185-331-9 1600円＋税

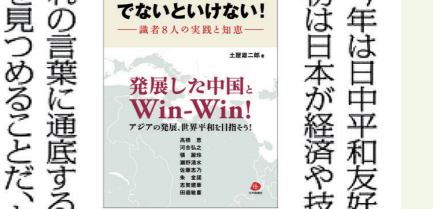
ある日突然中国の小学校に留学することになった7歳の日本人少年の奮闘と、現地の生徒たちとの交流を書いた留学体験記。

毎日新聞
2023年8月2日

●もう中国とは「共助」でないといけない！

土屋雄二郎 著

今年は日中平和友好条約の締結(1978年)から45年。当初は日本が経済や技術力でアジアをリードしてきたが、いまや中国は日本を抜いて世界第2位の経済大国だ。本書は雑誌編集の経験があるライターが識者8人と対話し、日中の関係改善やアジアの平和構築のための提言、ヒントを引き出した。それを



来を見つめることだ」と感じた。(日本僑報社・1980円)

おかげさまで28周年
出版を通して日中相互理解を促進する

Since 1996

排優旅人 関口知宏 著

「ことづくりの国」日本へ

そのための「喜怒哀楽」世界地図

1980円

「大平学校」と戦後日中教育文化交流

元北京日本語教育研究センター長 徐一平氏・教育者 早稲田大学 新保敦子氏 推薦

元北京大学副学長 周爾燾 著
3960円

わが七爸周恩来

元北京日本語教育研究センター長 徐一平氏・教育者 早稲田大学 新保敦子氏 推薦

元北京大学副学長 周爾燾 著
3960円

日中友好会館の歩み

推薦 中曾根康弘元首相 唐蒙元國務委員

公益財団法人日中友好会館顧問 村上立男 著
4110円

中国における日本文化の流行

元中国大使 宮本雄二 監修 日本日中関係学会 編
3300円

ポストコロナ時代の若者交流

日中ユースフォーラム

段躍中 編
1980円

垂秀夫 中華人民共和国 駐南朝鮮全権大使 祝辞掲載

二階俊博 全身政治家

大東文化大学名誉教授 高橋弥守彦 著
2420円

中日対照言語学概論

その発想と表現

大東文化大学名誉教授 高橋弥守彦 著
3960円

中国滞在中の友の会

中国滞在中の友の会

中友会

元内閣総理大臣 福田康夫 中友会最高顧問

元内閣総理大臣 福田康夫氏推薦!!

忘れられない中国留学エピソード

元内閣総理大臣 福田康夫氏推薦!!

衆議院議員 近藤昭一 参議院議員 西田実仁 推薦

中国政治経済史論

清華大学教授 国情研究院院長 胡鞍鋼 著 日中翻訳学院 訳

1949年の中華人民共和国建国から始まる中国の歩みを豊富なデータで分析・論評・解明。20世紀中国史研究の集大成!

シリーズ 三部作

毛沢東時代
2017年刊 ISBN 978-4-86185-221-3 17600円

鄧小平時代
2019年刊 ISBN 978-4-86185-264-0 19800円

江沢民時代
2022年刊 ISBN 978-4-86185-303-6 19800円

「待望の中国の自己認識の書だ。日本語訳文も正確で読みやすい。中国関係の必須図書として、全国のなるべく多くの図書館に一冊ずつ備えてもらいたい」
毎日新聞2018年1月14日掲載「中国政治経済史論 毛沢東時代」書評より

橋爪大三郎氏 毎日新聞書評掲載

福田康夫元内閣総理大臣推薦!!

中国国家主席 珠玉のスピーチ集
習近平はかく語りき
3960円

人民日報評論部 編 武吉次朗 監訳 日中翻訳学院 訳

中国の新聞・出版産業70年史 1949～2019年

中国新聞出版研究院 龍軍 主編 日中翻訳学院 山田周平ほか 訳
9680円

中国新聞出版研究院 龍軍 主編 日中翻訳学院 山田周平ほか 訳
9680円

中国デジタル出版産業 Vol.1

中国新聞出版研究院 龍軍 主編 日中翻訳学院 山田周平ほか 訳
9680円

劉徳有 著 わが人生の日本語：読書の社会学

中国新聞出版研究院 龍軍 主編 日中翻訳学院 山田周平ほか 訳
2750円

友好の原点、ここにあり。
新中国に貢献した日本人たち

故・元副総理 後藤田正晴氏 推薦

中国日中関係学会 編 武吉次朗 訳 3080円

信濃毎日新聞
2023年6月24日

★楽天ブックスランキング第1位 (留学・海外赴任、2023年3月13～19日)

★各種メディアに書評・記事掲載

・毎日新聞 2023年3月31日
・毎日小学生新聞 2023年4月7日1面
・信濃毎日新聞 2023年6月24日
・クロワッサン 2023年7月25日号
・日中友好新聞 2023年6月11日1面
・日本と中国 2023年6月1日「友好訪問」

東京新聞 オンライン版
2023年12月10日

＜海外便り＞「日中が助け合う人間ドラマ体現」 作文コンクール続ける段躍中・景子夫妻の苦闘 中国・北京

日本語を学ぶ中国人学生を対象とした「中国人の日本語作文コンクール」の表彰式が1月、北京の在中国日本大使館であった。日中関係専門の出版社「日本僑報社」が2005年から開催しており今年で19回目。表彰式に先立ち、同社の段躍中代表と段景子社長夫妻に対して在外公館長表彰が行われた。

段夫妻は1990年前後に相次いで来日し、96年に同社を設立した。コンクールなどを通して草の根の日中交流に尽力してきたことが評価された。景子社長は「日中相互理解の促進と友好のために地道に奮闘してきた日々だった」とあいさつ。垂秀夫大使(当時)は、日中関係が悪化した時もコンクールを開催し続けた苦労に触れ「夫妻の生きざまは日中両国が助け合う人間ドラマを体現している」とたたえた。

今年のコンクールは2376人の応募者から吉林大学の趙志暉(ちょうしりん)さんが最高の日本大使賞を受賞。囲碁を通じた交流について書いた趙さんは、直接触れ合う交流の重要性を挙げた上で「私たち一人一人の力が日中民間交流の重要な基礎となる」と述べた。日中関係は殺伐とした話題が目立つが、久しぶりに心が和らいだ。(新員弘弘)

当日の朝刊でも掲載

